





機種	対応ヘルメット	通信方法	クワンタムシリーズ	製品保証
 SRL3	NEOTEC3 GT-Air3	Bluetooth SENA MESH	○	3年
 SRL MESH	NEOTEC2 GT-Air2 J-Cruise2	Bluetooth SENA MESH	○	3年
 SRL EXT	Z-8	Bluetooth SENA MESH	○	3年
 SRL2	NEOTEC2 GT-Air2 J-Cruise2	Bluetooth		2年

SRLシリーズはSHOEIヘルメット専用設計!

SHOEIのヘルメット専用設計インターコムであるSRLシリーズ。SRL3を含めて4つのモデルをラインナップしており、新旧合わせてSHOEIのツーリングヘルメット6モデルに対応している。また、クワンタムシリーズに位置づけられたSRL MESH以降のモデルは、製品保証が3年に設定されている



置いたままでも充電可能!

セナのビルドイン・インターコムとしては第3世代となるSRL3。世代を重ねるごとに進化を遂げている。例えば帽体後部下面に装着するメインユニットは、ヘルメットを置いた状態でケーブルが挿せる設計が嬉しい



前モデル



スマート、目立たない! ヘルメット本体の造形美を維持

SRL3をGT-Air3に装着した状態で、帽体の外に露出するのは、左側の3ボタンと、右側のMESHボタンのみ。それも帽体を縁取るパーツの一部であるかのようなデザインで、そのフィット感は究極のビルドインスタイルだといえる



専用設計なのでパーツのすべてがシンデレラフィット!

GT-Air3の帽体内側には、SRL3のマイクやスピーカーがピッタリ収まる窪みが設けられていて、そこにはめ込むだけ。メインモジュールは後頭部の下面にあるフタを外すと現れるスペースに収める。ケーブル類もキレイに収まるように設計

SRL3の対応モデルとなった。SRL3の取り付けは、GT-Air3の内装の溝やくぼみに沿ってマイクやスピーカーをはめ込んでいくだけ。インターコムの本体にあたるメインユニットと左右のボタンユニットは、帽体の縁に設けられた専用スペースのパーツと交換する形で取り付ける。SRL3は特にボタンユニットがスリムで、帽体の縁の一部と見まがうばかりのデザインとなっている。すべてのパーツがヘルメットの各部に収まるSRL3だが、インターコムとしての実力も、セナのハイエンドモデルに冠された「クワンタムシリーズ」の一台にふさわしいプレミアムクラスだ。

セナ・メッシュ通信システムを採用しており、ボタン一押しでグループに参加でき、ネットワーク方式の通信はとも安定しているのが特徴。たとえ通信が切れても通信圏内に入ると自動的に復帰できる。また、サウンドは世界的に知られるオーディオブランド「ハーマン・カードン」が手がけたマイクとスピーカーに加えて、チューニングも彼らの手によるものだ。このように、最新かつ最高峰の技術と機能に加えて、スマートな佇まいのSRL3。その様式美は、オトナのツーリングインターコムと言ってもいいだろう。

SENA SRL3 × SHOEI GT-Air3 徹底解剖!

セナ・インターコムの中でもSHOEIヘルメット専用モデルであるSRLシリーズ最新モデルSRL3は、昨冬発売のNEOTEC3に加えて、今春発売のGT-Air3にも対応するインターコムのほぼすべての要素がヘルメットの中に収まったビルドインスタイル。シンプルな接続に安定した通信ができるSENAメッシュやharman kardonによる高音質など、最高峰の技術とクオリティが詰まっている

文/八百山ゆーすけ
問:セナブルトゥースジャパン <https://senablueetooth.jp>



SHOEI最新ヘルメット「GT-Air3」「NEOTEC3」専用インカム!

SHOEIの第3世代ツーリングヘルメット「NEOTEC3」「GT-Air3」に合わせて開発されたSRL3。専用設計されているだけあって、ヘルメットのデザインに同化する



SENA最高峰、クワンタムシリーズ

ハーマンカードンスピーカー&マイク

SENA MESH通信可能 3年保証

SRL3はセナの最高峰「クワンタム」シリーズの一台。ストレスないグループ通話が可能なセナ・メッシュ通信を採用。サウンドデザインは「harman kardon」の技術陣が手がけたものとなっている

ヘルメットと同化するSRL3の佇まい

セナ・インターコムのオリジナルテイを象徴するモデルのひとつが、SHOEIヘルメット専用インターコム「SRL」シリーズだ。セナとSHOEIが共同開発したSRLは、SHOEIの最新ツーリングヘルメット専用設計されたインターコムのほとんどのパーツが帽体の内側に装着できる。SRLを装着したヘルメットの外観は、左右のフチにデザインの一部としてボタンがあるくらいというスマートさだ。SRLシリーズの最新作である「SRL3」は、SHOEIが2023年冬にリリースした「ネオテック3」に対応しているのに加えて、4月に発売予定である「GT-Air3」も新たに



SRL3

価格:5万820円

通話距離:約2.0km (Bluetooth) 約2.0km (Mesh)
対象モデル: NEOTEC3、GT-Air3
※本製品にヘルメットは含まれておりません

SHOEIのNEOTEC3とGT-Air3専用設計されたインターコム。本体、スピーカー、マイク、ボタンユニットを内装に設けられたモールドにはめ込んでいくだけという、スマートなフィッティングが最大の特徴